

令和4年1月28日

保護者 各位

宮城教育大学附属小学校  
校長 西城 潔

## コロナウイルスの感染による今後の対応について（お知らせ）

仙台市内でもここ数日感染者数が急増傾向にあり、これまで以上に感染防止対策の徹底が必要な状況にあります。

これまで学校としては、児童や教職員の感染が確認された場合、校内の消毒作業や保健所による接触状況調査等を行うための臨時休校措置を講じて参りました。

しかしながら、保健所による接触調査では、結果的に濃厚接触者や検査対象者になる者は、マスクを外して密になって活動していたり、大声を出して活動していたりなど、基本的な感染対策を講じていない活動に留まっています。また、感染の拡大の事例も一部に限られたものとなっています。

こうしたことから、今後の対応としましては、陽性判明者の行動範囲により、一律に全校を休業することに加え、状況に応じて学級閉鎖や学年閉鎖のみで対応することも考慮して参ります。

また、ここ数日本校でも、発熱による欠席であったり、濃厚接触者や検査対象者になったりする児童も増加しております。そこで、感染拡大を防止する観点から、今後オンラインでの授業実施を検討しております。早ければ来週にも進めていく方向でおります。詳細につきましては、改めて御連絡いたします

保護者の皆様には、これまでの御対応に感謝申し上げますとともに、今後とも御理解と御協力をお願いいたします。

### 【問い合わせ】

宮城教育大学附属小学校  
教頭 佐藤 俊宏  
022-234-0318